

20090908 藤沢らしさ

1 枚目

教育

マナー、子供の教育をどうするか
良い先生に育てる、人が良くなるとこう言ったことは実現しない、
そこに期待している
学校教育をどうするか
学校教育の近代化=いまはできてない？
近代化って、何だろう
コンピュータ教育の補充

環境

環境教育をどうするか
ものをたいせつにする、無駄を省く
環境を真ん中においている
循環型を意識している
バイオトイレ、バイオマス、微生物
町をきれいにすると犯罪が減少
海岸清掃、海を中心にしたい

年金が心配

どうすればいいんだろう

環境都市→国際都市に

2 枚目

Team238 を成功させるには

柔軟性もっていろいろな考えを受け入れる
人の意見を認める
さまざまな情報を知識とする
地域間での相違の中での話し合い
全員が辛抱強く
TEAM238 の参加者が人間として成長する
人間関係を深めていく

3 枚目

Team238 を成功させるには

意見をたくさん出すこと
幅広い世界の人の意見
過去の経験
話し合いをするムードが重要
地域差や過去の経験などのデータ
素直に意見を言う
チームワークをよくする
明るく楽しくフランクに
市民の人皆が藤沢市民として藤沢の未来を考えよう
ムードが重要、茶菓子、お茶
会議の時間帯も重要。
相手の意見を否定しない
意見・本音をたくさん出すには共通のテーマが大切
本音トーク

4 枚目

TEAM238

地域ごとに課題を取り上げては？
5年ごとの計画を3年ごとに見直しを
2020の反省点を具体的に
成功させるとはどういうことか
各地の人たちが相互に知り合う良い機会

らしさ

開発計画については、市が、環境ほかの影響を考えるべき
らしさを無理に定義する必要がない
感性は個人により異なる
藤沢での女性は恵まれている。日本の中で
子供1人以上
家庭が安定している
男女半々の人口数
災害から恵まれている
暮らしやすさ

5 枚目

らしさ

縁結び
人と人のつながりを大切に地域のコミュニティづくり
最近、結婚したくても縁がない人が見受けられます。地域作りに大切
と思います
幅広い年代の人が集えるまち
地域の枠を超えた交流連携、若い人が集まる交流の場
イベントを数多く開催する
各地域の特色を活かした、一生暮らしたいと思える町
企業の育成、企業の誘致
よい先生、良い生徒をつくる
小中学生の体力向上を
少子化対策、医療施設の充実
湘南の中核としてして、犯罪のない、明るい住みやすい都市づくり
太陽と潮騒の町、ふじさわ
センター職員は情報交換の場、交流の場を設ける

6 枚目

TEAM238

出張サロン
相手の話をよく聞く
笑顔で聞く
仲間意識を持つ。チームと飲み会（アルコール）を開く
自己紹介を詳しく話す（他人を知ることから）
縁結びの神様がほしい
集まれる場
自分の持っていることを発言する
相手の話を聞く
人の話をよく聞く
思っていることを素直に話す
身近な問題を取り上げる

自ら人の中に飛び込む

7 枚目

また参加したいと思える会にする
楽しい仲間作りから始める
アリバイではない、ゴールが楽しい
ゴールが見えないから楽しい
お茶飲んで楽しい
カフェのスタイルがリラックスできてよい、落ち着く
日常生活の中でアンテナを張る
思いついたことを恐れずに言う
いろいろな市の活動で参加しましたが、若い方のリーダーでカフェスタイルでとてもいい
市民ができるだけ多数参加
透明性
途中でも発表
たくさん意見が出て、その中からいくつかのムーブメントが出てくるといいな
自分たちが作り上げたという実感ができるといいな
驚きがあるゴールであれば（にっこりマーク）。楽しい会議

8 枚目

らしさ
多様性を認識する
人・自然・文化の多様性
海がある、スマート、カッコいいイメージがあるが、何であるのか。。
いろいろなんでもあるけど、売りがない。いったい何なの？
地区の人しか知らないことを知らせたい
気候温暖災害少ない、住みやすい

1000人討論・100人委員会・審議会の強い交流
交流して、藤沢をしる
長後の果樹園
地産地消の知名度の低さ
藤沢とは…太陽と海と緑
多様性

9 枚目

らしさ
湘南、江の島
善行
荏原、開発（宅地）、マンション
人口増（保育園、小中学校、交通、環境、、、自治会の結成？）
明治
関東特殊製鋼の撤退跡地
マンション、商業施設
急激な変化（人口、交通）
交通、トラックの激増
地産地消
名産品（ブランド）

みやじ豚
しらす
野菜
タタミイワシ
藤稔

市民等にもっと PR すべき
わいわい市（寒川）なみに

10 枚目

TEAM238

課題・目的の共有
話し合いの環境が問題
全員が対等で同じレベルで話し合えるといい
裸の個人で、役職、年齢問わず、発言しあえる
垣根が無くなった
専門的議論は難しい
鳥が少なくなった、松林を開発し、ミニ住宅が乱立している
人々の意見を聞く
自分の意見を持つ
話し合う！！
ニックネーム制は、話しやすく、良いやり方だと思う
あたまのさえる時間帯を選ぶ。2～3時は眠い。zzzz
人の意見を尊重する
各地域特有の問題を出し合うと、方向性が見えてくるのでは？
ミニ開発、宅地化、土地活用から林が消えていく…

11 枚目

まず雑談から始める
全員の参加が大事
場所、雰囲気、時間、説明の仕方が大切
テーマにより会場を考える、広さ、明るさ
毎回、土日の午後なの？
リラックスした気持ち
人の話をよく聞くこと
全員参加する
一言でも話すこと
日常生活でアンテナを張り、思いついたことを恐れずに言う
コーヒーを飲みながらはなす
進行役が必要
各地区の問題点を出す一話し合う
説明をわかりやすくしてもらいたい
誰でも気軽に意見を言える雰囲気に持って行くには
重荷にならない話あい
楽しい話し合いをするにはどうすればいい
各13地区の方針まとめ・結果・課題発見ができていない段階で毎月会議の開
催→総合けいかくにどうむすびつけるか
各地域の問題点を見つけて→情報交換を有効に

12 枚目

らしさ

夏だけ？
初詣だけ？
せっかく良い自然環境を持っているのに活かしていない。もっとアピールして
終の棲家
緑と太陽の町
安全な町、安心な町
太陽と潮風の町
魚と大根の町
文化の香り
博物館や美術館がない
自然の残る緑の残る村と町の共生
あまり保守的でない、人柄がいい、程度しか「らしさ」がない→今後
どうするか／どうなるか
住みやすい
よそから来ても住みやすい
湘南・江の島—観光（海??）
海以外はないの？
梨、藤稔は北の魅力？
北とか南とか言い出すと住みにくいになるけど、よそから来ても住み
やすいとなるのが魅力
全体のバランスで藤沢を PR
強いものがないというのがらしさ
悪のなさが良い
バランスがとれている
身軽に歩ける町
周りが無関心だから住みやすいのではない

13 枚目

らしさ

白砂青松
海、白浜、湘南海岸、松
海が汚かったのがきれいになった
自然の魅力
南北に長い
南北の差がある
海と山の共存
北の果樹園、梨・ブドウは意外に知られていない。市民も知らない
PR→地域の特色を再確認してまとめる
援農ボランティアを
目玉、江ノ島、桜の名所
藤沢の観光資源をどう活かすか
自然の魅力、湘南ブランドの確立→茅ヶ崎だけではないぞ
湘南は知られていても、藤沢は知られていない??。いいよ知られな
くても
江ノ島と言っても、どこにあるか知られてない。鎌倉と一緒にあるの
か？
まだまだ人情がある
子供も住ませたいな

海があるって幸せ
昔に比べたらきれいになった
川がきれいになった。そこが見える。あぶくだらけだった。
江ノ島があるところ

14 枚目

多様性の相互認識
各地域らしさを集めて藤沢らしさをだす
らしさは年代によっても違う
各地区を知る
多様性があることが藤沢らしさである
これらをつなげるのが TEAM238 である
多様性を考慮する
問題点を思い出す
市内で生産—消費
地域間・世代間の意見交換
南は海・北は御所見、農業
農業は採算・後継者難、遊休地多い
土地多く、発展可能性大
藤沢といってもおひろうござんす
地域内と間の連携
縦軸に年齢、横軸に地域 といった整理を
交通もっと便利になってほしい
多様性があることが藤沢らしさ

TEAM238

何が成功ということはない
みんなが声を出して一言でも話す
全員参加して、楽しく話す
全員参加

15 枚目

地域差がある、海側山側
南北問題
共通するもの 豊かさ、おおらかさ、明るさ
若年層の調和
願望としての藤沢らしさ
緑豊かな道路、小道、商店街
海へ行く方が魅力を持っていただく
海・都市・農村を複合した藤沢らしさ
湘南ふじさわ＝うみ・江ノ島
住民 新しい人 古い人 両方いるよ
新しいものと古い伝統を大切に とともに仲良く
ほくぶおいしいものいっぱい 果樹、果物、山梨に負けるな！
新しい伝統と古いものを大切に
高齢者増加都市と若年者の調和

16 枚目

海 藤 門前町
ダイヤモンド富士
畑 田圃 多くある街

東京 横浜に近い
箱根・伊豆などの観光地に近い
都市にも近く観光地にも近い
藤沢らしさは今はない→これから作っていく
住んでいる人にとっては日々変化するため らしさがわからない
外から来た人のほうが分かるのでは？
藤の里を作る
現在の藤沢らしさ／将来の藤沢らしさ
寄せ集めのらしさ（旧藤沢と新藤沢）
田舎の雰囲気がある
災害に弱い
地域のエゴが残っていた
市民の意見がなかなか通らない
聞いておきながらやらない
市民力に頼りすぎる
宿場町？
専門別で話し合うことが効果ある

17 枚目

Team

13 地区の問題が違うと思うので解決の方法が難しい
進行に工夫がほしい
もう少し相手を見て進めること。社会人である
ボランティアであっても交通費くらいは出すべき。遠くのものがか
わいそう
小さな意見を取り上げ、時間をかけてじっくり話し合う
長期計画のため、若い人の意見を大切にしていきたい
隣接地域と一緒に話し合うことが大切

18 枚目

成功とは情熱だ→燃える仕掛け→燃料→エコ
アイデア 美しい街 明るい街
楽しくなければボランティアではない
参加し、ともに動き、実現していく
異論大賛成
自由な雰囲気 モノ言いやすい
面白い人がある 会いたい人がある
やる気 勇気
自分のこととして考える→やる気だ！勇気だ！実施実行だ◎
意志統一の意識を持って一期一会
継続だ 続けること

19 枚目

湘南台
海
白砂青松を取り戻す
松下電器跡地 太陽光発電所を市が作って経営する
堂々と藤沢に住んでいるといえる街
活力のある都市（教育・市民の持っている力をフルに利用）
明るい都市（犯罪の少ない街）

豊かな都市（一般住民の税収では不十分、企業を誘致、企業を育てる）
ハワイのような青い白浜と青い空
皆にあこがれの的藤沢
蛍が飛ぶ町

20 枚目

湘南ナンバーはかっこいい
江ノ島（海と里やまがあって住みやすい）
災害は少ない方
住むところが選択できる
行政の力で住みやすくなっている
温暖である
一人ひとりの藤沢らしさがある
一つにはならない
南部と北部にはいいところがいっぱい！
それぞれを生かす

21 枚目

前に進む努力をする
楽しい話し合いの輪を作る
地域の人意見を聴く
地域を知る
多くの人参加をしていて、いろいろな人の意見を聞ける
みんなの意見を聴く、相手の顔を見る
結論を急がない
知らない人と早く打ちとける
互いをする、否定をしない
自分をさらけ出す
話題を共用する
人の意見を尊重する
様子見をやめる でもやっぱり気になる でも頑張ろう
本音が出せるムード
批判ばかりはごめんだ！
なんでも発言 まずはいってみる
楽しく話し合うには相手の話をよく聞いてなるべく否定しない

22 枚目

コーディネートの進め方
幼稚と楽しさを混同しない
生徒の目線、教師の立場
井戸端会議でいいの？
具体性、自由な意見、
成功とは何か

藤沢の顔とはなにか
藤の名所づくり
学校の校庭を芝生にする
桜の名所（北の玄関口湘南台）
南北の統一
高齢と子供、新旧など違ったものを統一していこう

海岸での広域連携
南北の交流（果物・野菜）
将来の藤沢らしさ
センスの良さ

23 枚目

井戸端会議とする
会議をソフトに（アルコール0%ビールで乾杯）
全市を一つにできない
楽しくやること
東西南北で話し合っって一つの藤沢らしさを
湘南の海、江ノ島、皇大神宮をアピール
楽しく話し合おうよ
会議話し合いの時間を短く、端的に話す
会議の名前を変えることで意識を変える
藤沢らしさ、よそ者を受け入れる、穏やか
自然発生的に話を進める
遠藤3大祭り＝北部観光
竹炭（4月）、アジサイ（6月）、彼岸花（9月）
広域で打戻、茅ヶ崎、芹沢
歳入に興味がある
支出ばかりに意識が行くが
災害に強い
藤沢の人はやさしい
湘南地区観光イメージアップ
苦痛にならないこと
気候風土が温暖で住みやすい

24 枚目

Team238

計画書を完成させること
具体的に実現させるプロセスをチームで確立すること
地区ごと、専門分野に分化すること
提言の一部が具体的な策につながる
各地区の実情を互いに理解しあうには？
ここに至るまでの過程として、それに向かって
北の方でやってみては？
コーディネータを慶応+市民の運営委員会で
専門分野を強く表現する→広く浅くはまとまりがない
学生以下、進行をもっと大人らしく
アカデミカルにやる
学生以上の相手を考える
計画書と具体的実施プロセスを確立させる

らしさ

藤沢の歴史を踏まえた行事・祭り（遊行寺）
江の島の海を生かした観光
旧別荘地の景観（松林）
隣接農地の確保・活用

25 枚目

Team

テーマ・地域の課題分析をいかに上手に行うか
地域の計画と藤沢全体の計画をどうわけるか
地域の課題をなるべく多く出せるようにする
専門職員のアドバイスが必要。都市計画とか、素人同士が無駄に話し合っても、、、
すでに課題をもって参加しているので、本題から入るといい
他地域の課題も知らないと、自分の地域も客観的に見れない→広がりが出ない
身近な問題をすぐに話し合うことで、興味がわく（研修はいらない）
施設を有効利用するために、現状をよく把握する

26 枚目

Team

キーワードは笑い、プラス思考、ノーマル、ゆったり・ゆっくり、こそそしない、食べながら、飲みながら、豊かな声、心のゆとり、歌を歌ってから
大人であること
楽しさ
コーディネータの意識、大人への対応を（学生ではない）

らしさ

歴史（東海道をアピールする）
湘南 CX をメインにした PR
高感度（ハイセンス）な文化
全体的に静かな空気
豊かな環境
青&緑&オレンジ
自己主張に欠ける

27 枚目

湘南のへそ

オープンでウェルカム、オールマイティ

13 地区の問題を串刺しに

素直さ

子供たちが自慢できる街

自慢できる大人たちがたくさんいる

湘南海岸 観光客 → ごみ 活気

ボランティア

全国との違い

28 枚目

13 地区串刺し

横のつながり、市民も行政も

フェイスツーフェイス

1 年半は長いのか

2 次会の本音

次回はアルコール？

コミュニケーションが No1 よ

コミュニケーション→コンピュータではできない

地政学

Local での国際化

成功→実現できるものを作る＝夢を語るー地域エゴ

29 枚目

湘南のイメージ
海のイメージ
歴史・伝統・宿場町
住宅地
田園風景
現状「藤沢らしさ」はない！
なんでもある（複合的）のが藤沢

30 枚目

もっと涼しく快適な会場を
楽しい雰囲気
このテーマでは難しい、サブテーマ
会議の進め方
分科会
メンバーそれぞれの思いを聞く
世代間の交流について考えたい（できたら民間の若い人を）
他の地域の勉強を

31 枚目

年齢、職種で区別しない
早く家に帰りたいと思わない
初めから無理と決めつけない
いろいろな方を知ろうとする
お菓子がほしい
お茶がテーブルごとにあるといいかも
ホストとして話しやすい雰囲気をつくる
臭いものにふたをしない
思いついたことをはなす→ジャンルにこだわらない→人の話は情報の源
人の出方を見る。それから考えましょう
あっちこっちはなしが飛ぶ
互いをよく知る。本音を語る。人の話をよくきく。笑顔を絶やささない。大きな声ではっきりと。気づかい無用
人も気候も自然も恵まれている
海・自然と都市の融合
人種のるつぼ
昔ながらの歴史があるところと若い人が入ってきた勢いを
縦に長いのが藤沢らしさ
藤沢らしさが出ると成功か
江の島と鎌倉がセット
温暖 人も気候も
自然に恵まれている
人がガサガサしない
外から来た人も馴染む
住みやすい
昔は南の方はガラが悪いと言われた
マンションが多い。花火が見えなくなった
湘南台 若い親が増えている

子育て世代 放課後の児童
藤沢ってどこって聞かれる

32 枚目

外から見ると海・江ノ島
湘南の中心
北は農業・果物・高座豚
湘南野菜
人がいい、住みやすい
漁港、灯台、海のイメージ
湘南 江ノ島 藤沢 → 勝ち負けではない
茅ヶ崎 芸能人で有名
鎌倉 古都で有名
名前よりも内容が大事→内容が伴えば自然と有名に

33 枚目

何でも話せるコミュニケーションが成功のカギ
東京で仕事をする人が多い
かかりつけの医者がほしいが身近にない
セカンドオピニオンの役目医師が少ない→将来が不安
夕方 サンセット ビュー
行政を動かす市民パワー
住みやすさ→安心できる（病気、子育て）
地の利◎ 気候◎ 交通の便◎ だけど、、、頼れる病院がない
海に来る人が 400 万人 湘南に来る人 1400 万人

34 枚目

海のイメージ
地区ごとらしさ
藤沢らしさをたくさんたくさん出す
バーベキュー
中途半端
鎌倉でもない
駅小さい
居場所ない
分断されている（北と南、駅で）
小田急 交通の便がいい
野菜おいしい
生産者と生産者をつなぐ戦略
わいわい市がすごい→作れば売れる
土産ない（ハトサブレは鎌倉 たたみいわし）→藤沢産のものを送りたい
地産地消進んでない
駅周辺売り場ほしい
辻堂にぶどう園
北部には江ノ島関係ない
買いづらい
北部と南部の融合
住みやすい
海の藤沢を意識しない人多い
小さくまとまっている

緑

海の家 湘南海岸 →観光増えている→江ノ島—鎌倉?水族館に半分来ている

藤稔 梨に藤沢のブランドがない

海 400 万人 気候よし

SFC 周辺をガイド→ガイドクラブ

野菜を売る

漁港の朝市

長後高齢化

自治会に話が下りてこない

地区ごといかに連携 横のつながり 藤沢全体

他の地区のことを知ること

新たな発想

ワールドカフェ

自治体の広報誌

他の地域のことを見ていない

壁がある?

役所からの一方的な情報

地区ごとスペースを設けては?

もっと有効活用

読む気しない

北の人 生シラス知らない

いいとこ・悪いとこ共有→How?→地域間交流が大切

35 枚目

Team

なるべく多くの人の考えを聞く

量より質をめざす

各地区を知ること (資料で勉強・歴史文化)

らしさ

各年代の暮らしやすさを

少子・超高齢化

観光産業の推進

環境産業の育成←企業の協力

東京・横浜のベッタウン脱却

全地区にボランティアセンターを

化成品の使用禁止の条例化

漁業 地域の産業

自然を壊さない

文化的な良さ

人の良さ

市民レベルの祭りがほしい

駅の位置が悪い 交通がネック

36 枚目

自然と共生した地域づくり

産業

環境

文化

交通

教育

37 枚目

市民が市を知ろう
教育程度が高い
温暖
おとなしい
平和
都会
台風がめったに来ない
インテリジェンスが高い
地域の良さが分かっていない
藤沢市の知名度が全国的にひくい 江ノ島は知られている
鎌倉修学旅行で知られている
観光事業
藤沢ブランドが少ない
北部にいと生シラスを食べたことがない
人口にしては土地が狭い
隣の町内のことを知らない
地元のことを知らない
子供たちに伝承する。文化の大切さを
老人（あじさい）・子供会・自治会の融合
南：湘南、北：農業・工業の中心
北部の空き地は貴重な財産

38 枚目

まずはお互いを知りましょ
健康を大切に参加しましょう
いろいろな意見を出しましょう
ほかの地域のよい所を聞きましょう
自分の地域のよい所をはなしましょう
楽しくなければ進まない。楽しくしましょう
わが街をよく知ろう。知りましょう。
いろいろな人のいろいろな話をきちんと聞く
“こんなこと”ではなく一つ一つの問題、気になることを出してみる
自分の住む地域にもっと関心を持つ
いろいろな人と知り合い、考え方を知る
とにかく出席すること！
楽しく前向きに取り組むこと
お互いを知り合うこと
参加できるように 継続性
各々の地域の実情を知りあう
楽しみながら情報交換
現実と将来の夢を作る（理想像）
明るく楽しい集い
違った場所の人との話し合いができること
藤沢は広いし、ライフスタイルも多様
JRの北と南のテーマの違いをどう融合するか
古くからの住民と新住民の考えをそれぞれどう取り入れるか
農業・工業・商業・生活者の相互理解

観光と非観光のバランス
考えていることを本音で吐き出す
テーマを変えてみるー井戸端会議
地域の歴史・現況を知る
地域つながり
今までのシステムと今回 100 人委員会の違い

39 枚目

観光面のサービスが他都市に比べて劣る（行政も含めサービスを向上させる必要）
地域で行ったことを各地区で交流すればよい（情報交換が必要）
湘南マラソンを南北に走らせる
北部の観光資源（祭り）で南部の人で交流できれば
南北の交流が不十分
北部と南部の距離が遠く、交流が少ない
農業も知的に行っている（若い世代）農家の人もインテリ
比較的とかいなため、ハイソな人が多い
気候が温暖なため、人も温厚
藤沢の知名度が低い
地味な市だが健全
穏やかな地域
肩ひじ張らないで生活できる

40 枚目

北：農村地帯、南：海の街→イメージの違い
湘南ブランドの充実
交通便がいい
人生の選択がたくさんある
若い（ヤンキー）
教育が大切
多様性の認識 地域・文化など 13 地区別の問題・特色を
いろいろな地域を歩いてみる
8 万人から 40 万人
サラリーマン世帯中心
安心して暮らせる
地域住民との接触をして人と人のコミュニケーションを大切に

41 枚目

らしさ
やま、坂のまち
善行の難点
水害心配
地価が高い
観光地のニーズの変化
首都圏のベットタウンの変化
地産地消の雇用力（人とモノ）
藤沢善行の歴史を知って、トレンドの方向を見通し、都市機能を計画
する必要がある
マップ作り

総合型スポーツクラブ
東海道の道を良くする
ごみを無くす
ホスピタリティ
歩く人に親切に
遊行寺を活用（物産、地図）
狭い土地に多くの人
40万人越えの藤沢

Team

成功とは何か？
参加者の意識の中で
急に数が多くなりすぎた

42 枚目

白砂青松を取り戻す

会議をつくる

進取の気性
地域エゴ→全日本→グローバル
この気持ちを持つ人が多い
都会的←→昔ながらの農家（地の人）
2分
微妙な混じり（壁あり）
交流可
老いと若い
ひとづくり・景観・教育→どんな人？

景観

南北に広い→テーマ豊富
藤沢南 むかしよし 今けばけばしい 行政何考えてるの？
景観形成地区
建築協定 片瀬山→あちこちで指定 松が丘
業者の説明会→維持されている
自治体の委員会
村岡—旧国鉄跡地—新駅開発（昔活動あり）武田薬品←鎌倉求む
茅ヶ崎辻堂 再生→途中
校庭の芝生化—目線の緑 地域の景観
片瀬中学校の水はけ悪し
辻堂 緑少し 木植えない
秋葉台の校庭は昔芝生の公邸だった
保育園 園庭芝生
5年実験→追跡できず
目先のことから→将来を考えた計画

たくさんの子供が老いを楽しく迎える
子育て支援—産婦人科、小児科少ない。病院の問題
ライフタウン 交通悪い→便利に
南北格差
バス・地下鉄の頓挫→見直し→成功へ
住宅地西北に

松下電器跡地 太陽光発電 市が作り経営する
屋根上なので下はなんにでも利用できる
援農ボランティア→芝生校庭
女性が住みやすい街
受け入れ態勢あり
隣近所・新旧がうまく混じりあう（長後）
駅に保育所
小学校 コミュニティスクールを作りたい
地域の人が入る、薦める
世界相手にビジネスを 慶応付近から県へ
新しい街 湘南台 右も左もパチンコ屋いらない。高校生貯まる。長野も同じ。
母子がいけぬ。
駅ビルに教育施設作りたい。駅ビルに「はいはいランド」。中高生のたまり場
としてバンド等のスタジオ。
湘南台 ひろた幼稚園 芝生植えた
江ノ島 何もなし
片瀬山 よそ者の集まり 住宅としてはよし。 アットホーム
湘南台 歴史文化よりは。。。住み良し
壁面緑化
犯罪心理学→きれいな街に落書き減った（標語）

43 枚目

地域の特色を活かす
各地区の文化風土を知る→産業 宮治豚→ブランド化
→らしさを造る
白砂青松 里山みどりの街並み
環境保全
新しい人を受け入れる町
小中学生の体力作り 各地域で推進
今体力が弱い

44 枚目

チーム 238
まずは全員参加だ!! →共通認識を!! →ずっと住みたい町!!
自分の人生観を創造する
身の回りを見つめる
若い人の声も聞く
医療、環境、安全、子育て
相手の意見に耳を傾ける姿勢が大切
自分の考えていることをはっきり話す
各地域を順に回ってほしい
個人の意見を大切に
周りの人は人生の先輩
アイデアを持ち寄りわいわいがやがや
あまり周りを気にしない
マイペースもその中の一つ

45 枚目

ふじさわらしさとは
湘南とは

遊行寺
藤沢で育った人はいずれ戻って住みたいまち
江ノ島湘南
気候が良い
さわやかな潮風～
お年寄りが元気
ずっと住みたい街

46 枚目

238 を成功させるためには
楽しく明るく話す
人にやさしく、わかりやすく話す
何が明るく楽しくなるのか
意見が活発に出ていること
にこやかに笑いながら会話ができる
話し合いの目的を常に忘れずにいる。
議論はしない（自由に意見を言い合う）
計画策定の目的を常に確認する（脱線しない）
多様な意見を否定しない
特定の課題に集中しない

47 枚目

藤沢らしさ
本題に入る前に時間になった
地域の問題をはなした方が良い？
コーディネーターの高齢者に対する話し方進め方は？
東西南北で分けてまずは地域別にまとめる一問題とメリットをまとめる
南：海
北：坂
南北で地形に違いがある
各々の場所で特徴があって良い。
地区産 果物と豚をもっともっと知らせたい
新旧の住民が共存できている。まだまだ。
それぞれの風情がある。
南北で違う。それぞれで違う。
感性を活かせる街
基本的には個人の感性を活かせる街づくりでよいのではないか。
藤沢を使った歌！

48 枚目

チーム 238
自分の意見を自由に言える雰囲気作り
話しすぎる人には時間制限
既成概念にとらわれない新しい概念
柔軟さ
双方向であること
どっぷりと関わる人 たまに関わる人（意識が違う）
地域重視
身近な話題から発展させる

南北問題は地域の個性
世代交代の時に→地域の特性（南北、新旧、農、住）
利害のいろいろを調整していく
役割が多い
人の意見を否定しない ほー

49 枚目

ふじさわらしさ

藤沢らしさの前に各地域のらしさとは
鵜沼らしさ辻堂らしさとは？
地の苗字が減ってきている
ベットタウン化
医療、40万、土地、地域
湘南CXの伸びを手本にすると地域の人に言わせたい
資源と歴史？

50 枚目

会議の進め方

自由に提案を述べる
もっと涼しいところで
自由な発言
全員の発言
言いつばなし
目的を明確にする
時間はせめて2時間以内
進め方が子供っぽい
大学生以下と思われ？
チームのスタートはコミュニケーション
また参加したい楽しい会議。
スケジュールを明確に

51 枚目

藤沢らしさ

住みやすい気候温暖
食べ物に恵まれている
海のもの果物野菜
江の島を強くアピールしたい（鎌倉の近く）
市民意識が高い
それぞれの地区らしさを出していく
藤沢地区 自然があったが今はない
これから藤沢らしさを作っていく
昔の藤沢らしさ／今の藤沢らしさ／将来の藤沢らしさ
個性がない！！
川、田んぼ、街並み
ウナギとり、田んぼ、凍ってスケートができた
時代とともに変化している→新しい「らしさ」を作っていく
ことになるのか
親水（護岸ではなく）
「らしさ」は難しいな
生まれてからずーっと住んでいるとわからないことが多い

年よりも子供も OK。しかし、環境は整っているか。

52 枚目

チーム 238

環境は大事
成功ってなに？
テーブルごとのテーマ
楽しみだと思ふこと

藤沢らしさ

環境

ゴミの不法投棄をなくしたい
レジ袋を貰わない運動を
割り箸は使わない
車の使用を控える

かかわりのある社会に

住みやすい気候温暖
レジ袋「いらない」→地元商店街の運動活性化
車使わない

狭い道は一昔前の歩行者天国にしたら？

ゴミを捨てるな、という看板がいや

環境って広いよね

コンポストの普及

コンポストの普及をするには→ボランティア指導員育成

資源集積所の問題

違法な人、ルールを守らない人

ビニール袋

街のルール

各店での共通ルール

人との関わり

町内子供会隣近所が大事

一回関係が切れてしまうと修復が難しい

新しく作り上げることの難しさ→関わり

地域の行事などを積極的に

女坂の最終処理場を次世代まで使えるように庭のある家庭に生ごみ

処理：コンポストを置くことを条例に定めたい

53 枚目

藤沢らしさ

海緑山

湘南→イメージ化できる→映画コンテンツにするイメージ

イメージ⇔とらわれることはない

いろんな世代のイメージを持ち寄って新しく作っていく

1000人討論を広げていく

ブランド

乗り換え駅

イメージを利用する

イメージを新しく作る

多様性—対立を残す

イメージがない

総合計画 一つのモノにする

地域ブランド→差別化
里山—緑—海（北→中→南）
駅の数が多い→住みやすい
北西部にベッドタウン←よそ者を受け入れる
無関心
湘南に暮らしている（知名度）
湘南のイメージに引っ張られる
海ばかりではない。江の島のイメージが強い。
鎌倉イメージかな。
馬鹿にする 本家 土着
道 整備されてない
ミニ開発
道が狭い

54 枚目

238

成果イメージの共有
子育て、介護 現場の声で何が必要かを明確に
地域に住んでいる人、働いている人 それぞれの思いが計画
に
課題を明確にする
一人でも多くの人を巻き込もうという姿勢を持つ
10分は短い
成果—評価
いろんな団体から引っ張る—自治会だけでは難しい（地域差）
1000人討論=いろいろな人の思い、声
多くの人声—全員の意見は無理
ムードづくり 暑い

55 枚目

238

笑顔で激論
役割（立場）の明確化
“気持ちはわかるけど” “立場的に譲れない” →解
消できたら素敵
お酒ほしい？
0%ビールでもよいんじゃない
本気？お酒の席だから？という意見もあり。
仲良くなるには時間が必要
お酒が入ると早い
構成員が
今の仕組みだとすでに組織に入っている人の声ばかり
取り組み回数少ない（月一回未満とかも）
動きも遅くなりがち
一般公募の声必要
もっと若い声も
世代ごとにやり方がある??
公募⇔推薦（母体の影響）→個人としては自由には
動けない。
藤沢らしさは創っていける

病院が充実（老後も安心）
地域に？
藤沢はエリアごとに違いが大きい
地域のことを話す機会
全体のことを話す機会
市はボランティアに頼りすぎ？
ボランティアという言葉の印象に注意
ボランティアとは？
仕事？、自由？

56 枚目

藤沢らしさ

両面で頑張ろう！
外からの藤沢らしさに近づける
内の 13 のキャラ・個性を高める
もうちょいまとめる
南北？
どこでらしさを見るか
地区でいえば別個性だね
両方の層を意識しながらの取り組みが、大切！
地域ごとのキャラクター
藤沢全体
藤沢って、外見はいいよね
多様なのは Good!!
やっぱり南北だと差はありそう
地域によって変わる←人によって変わる

Team238

藤沢市次期市長マニフェスト
市民ではなく住民
住民と行政が手をつなぐ
高齢者や母親の問題へ
駅に保育園をつくる
安心安全でゆとりのある老人ホーム
藤沢は横浜に比べいなか？！（水産、農業、住宅地）
藤沢の地産地消→ブランド化
自給率をあげる
「湘海塾」マニフェストの評価
既存の取り組みを調査する必要がある
かながわ海岸美化財団
環境都市（きれいな、明るい町づくり←犯罪を少なくする）
新エネルギーを発電所をつくる
太陽がいっぱい
企業誘致で歳入増加
たとえば日産自動車本社→横浜へ
武田↓ 松下↓
教育を重点的に
特に小学校教育重要 藤沢力 ブランド
質の良い教師養成
知名度をあげる（農業、商業、漁業）

環境、景観

白砂青松を取り戻す

松下電器跡地（太陽発電工場をつくり、市で経営、電力会社をやる）

57 枚目

藤沢らしさ

湘南と藤沢の違いは？

湘南：イメージ→UP

茅ヶ崎には負けてる

江ノ島→七福神・神社→大切にしてい

湘南ナンバーの人気（車）！！

海のイメージ

海に近い方はそう思っているが、遠藤地区では里山と緑のまちづくりとして活動している。

石川・丸山・遠藤地区

石川丸山、清水、川名、谷戸が3つしかない！重要！

海の開発、PR だけでなく、北部農産物の PR、開発

現実、大企業撤退 税収入減！！

都会？

マーケットを広めること

「わいわい市場」欲しい

農業・商業・漁業（しらす）・畜産→みやじ豚（遠藤地区）

鵜沼海岸、三笠会館で食べよう！

藤沢ブランド高め、広めよう

ぶどう「藤稔」

多様性があること